

甘木歴史資料館だより『温故』バックナンバー

◯=在庫あり △=在庫わずか ×=在庫なし

(2023年7月現在)

号	タイトル	目次	発刊日	サイズ	在庫
1	創刊号	豊原 徳「発刊に当たって」／井上 清「解説 筑前国朝倉郡下洲御水所並ニ甘木町全図」	1986.2.28	B5判,4頁	×
2	道具の歴史展1「あかり」	中矢真人・石丸 洋「展示資料よもやま話 ひょうそく」／石山 勲「館蔵資料紹介1 国指定史跡小田茶臼塚古墳模型」	1986.5.24	B5判,4頁	×
3	道具の歴史展2「ものさし・ます・はかり」	苅屋正士「解説 春秋耕稼図(農耕絵馬)」	1986.11.1	B5判,4頁	×
4	第4回企画展「折々のいのりとまつり」-出土品に見る先人のおもい-	佐々木隆彦「見学の手引き 古代のカマド神」	1987.3.21	B5判,4頁	×
5	第5回企画展「古代の音色」-出土品に見る“鳴りもの”-	松本 肇「見学の手引き 琴のおこり」／松岡敏行「展示資料よもやま話 弥生の笛」／西村強三「展示資料解説 蓮唐草文馨」	1987.7.25	B5判,8頁	×
6	第6回企画展「古典への情熱 幕末の国学者 松木大武」-郷土の先覚者達 その1-	「松木大武の素顔」／「松木大武の師友」／「蔵書と学問の傾向」／「垣間見られる人間像」／「出納録が語る江戸でのあけくれ」	1987.10.31	B5判,8頁	×
7	第7回企画展「さまざまなかた(型)」-道具の歴史展 その3-	平原健二「展示資料よもやま話3 引札あれやこれや」／藤瀬禎博「見学の手引き3 真土型を使った銅鐸の復原」／佐野 至「解説3 筑前甘木 紺屋町」	1989.3.19	B5判,12頁	×
8	第8回企画展「秋月氏展」-筑紫から日向への軌跡-	「秋月氏」／「古所山古城絵図」／臼杵直孝「『秋月氏展』によせて」	1988.10.25	B5判,4頁	×
9	第9回企画展「いま掘りおこす朝倉路2 縄文人の生活」-九州横断道路の遺跡から発掘された出土品展-	木村幾太郎「見学の手引き 縄文人の生活」	1988.3.21	B5判,4頁	×
10	第10回企画展「古代の動物たち」-出土品にみる様々の生き物-	木村幾太郎「見学の手引き① 人と動物」／藤瀬禎博「見学の手引き② 銅鐸絵画にみる動物」／川述昭人「見学の手引き③ 埴輪にみる動物」／赤司善彦「見学の手引き④ 古代・中世の動物模型」	1989.10.14	B5判,8頁	×
11	第11回企画展「台所道具の歴史」-道具の歴史展4-	高山慶太郎「見学の手引 台所の周辺」	1990.3.24	B5判,4頁	×
12	第12回企画展「緒方春朔種痘成功200年記念 種痘の始祖 緒方春朔」	柴多一雄「見学の手引 種痘の始祖 緒方春朔」／三輪谷俊夫「吾国における種痘法の伝来と普及」／富田三郎「種痘の始祖 緒方春朔」展開催にあたって」	1990.7.21	B5判,8頁	×
13	第13回企画展「甘木絞り」-郷土産業の歴史展-	豊原 徳・井上 清「見学の手引き 甘木絞り」	1990.10.13	B5判,4頁	×
14	第14回企画展「筑紫の埴輪とその時代」-埴輪が語る古墳文化-	川述昭人「見学の手引き 埴輪が語りかけるもの」	1991.3.16	B5判,8頁	×
15	第15回企画展「金田和郎回顧展」	「見学の手引き」／佐野 至「恩師追慕」	1991.10.1	B5判,4頁	×
16	第16回企画展「弥生への招待」-いま掘りおこす朝倉路3-	高倉洋彰「見学の手引き 米つくりの始まり」／柳田康雄「見学の手引き 弥生のハイテク技術」／川述昭人「見学の手引き 戦い・死・まつり」／川述昭人「見学の手引き 弥生人のくらし」	1992.3.20	B5判,24頁	×
17	第17回企画展「収蔵品にみる甘木朝倉の歴史」-資料館収蔵品展(Ⅰ)-	新原正典「見学の手引き① 民俗資料」／新原正典「見学の手引き② 歴史・古美術資料」／豊原 徳「見学の手引き③ 文書資料」	1992.10.27	B5判,8頁	○
18	第18回企画展「平塚川添遺跡速報展」-'93春の企画展-	川端正夫「見学の手引き① 平塚川添遺跡」／松尾 宏「見学の手引き② 平塚川添遺跡の周辺」／隈部敏明「環濠集落」／吉武孝礼「倭国大乱」／倉掛 隆「平塚の塔」	1993.2.16	B5判,8頁	×
19	第19回企画展「秋月藩の測量家 大倉種周」-'93秋の企画展-	副島邦弘「『大倉喜太郎献納本』とその著作者大蔵種周について」	1993.3.20	B5判,8頁	×
20	甘木市制40周年記念企画展・第20回企画展「写真でみる甘木市の歩み」	「旧十一カ村の沿革」／「甘木市四十年の歩み」	1994.3.19	B5判,16頁	×
21	第21回企画展「火縄銃展」-甘木市制40周年記念企画展-	新原正典「火縄銃の歴史」／合原朝幸「眠っていた“吉田流砲術秘伝書”」／「見学の手引き① 鉄砲用語の解説」／「見学の手引き② 火縄銃操作の手順」／「入館者数10万人を突破」／「丹塗土器が国重文に」	1994.10.28	B5判,8頁	×
22	第22回企画展「袱紗展」	佐野 至「甘木の町の掛袱紗」	1995.3.15	B5判,8頁	×
23	大内田茂士回顧展	谷口治達「大内田茂士さんの絵画」／大内田友枝「夫・大内田茂士のこと」	1995.10.13	B5判,8頁	×

号	タイトル	目次	発刊日	サイズ	在庫
24	第24回企画展「朝倉橋広庭宮展」	田中正日子「朝倉橋広庭宮とその時代」／伊崎俊秋「朝倉橋広庭宮をめぐる世界―見学の手引きを兼ねて―」	1996.10.10	B5判,16頁	×
25	第25回企画展「秋月展 ～水と歴史のまちなみ～」	「町並み保存とは」／隈部敏明「秋月の町並み保存」／隈部敏明「日本各地の町並み」／宮本雅明「町並み保存の現在と秋月」／篠原浩之「秋月氏と秋月」／篠原浩之「黒田氏と秋月」	1997.3.18	B5判,16頁	×
26	第26回企画展「萬葉花展」	岡田憲佳「万葉花とともに」／伊崎俊秋「万葉集の時代と現代」	1997.10.1	B5判,8頁	×
27	第27回企画展「日向高鍋の歴史展」―甘木市・高鍋町姉妹都市盟約30周年記念―	石川正雄「日向国財部(高鍋)入封ころの秋月氏」／伊崎俊秋「高鍋の歴史と甘木の交流」	1998.5.9	B5判,12頁	○
28	第28回企画展「水辺の弥生集落展 ―平塚川添遺跡は今―	井上 晋「平塚川添遺跡出土の樹木から見た弥生の森」／馬田弘稔「木々のめぐみ」／川端正夫「平塚川添遺跡の歩みと現在」／馬田弘稔「平塚川添遺跡出土の土器絵画の紹介」	1998.10.1	B5判,12頁	×
29	第29回企画展「歴史回廊あまぎ・あさくら」―'99 春の企画展―	柳田康雄「甘木・朝倉の考古学」／馬田弘稔「見学の手引き① 弥生のまつりと赤塗り土器」／平嶋文博「国指定史跡仙道古墳」／吉武孝礼「強烈な九州色(装飾古墳)」／姫野健太郎「県指定史跡 長安寺廃寺跡」／佐々木哲哉「彦山と甘木・朝倉」／吉武孝礼「見学の手引き② 世紀末の祈り(経筒)」／川端正夫「福岡県指定有形文化財 修験道深仙宿資料」	1999.5.8	B5判,8頁	×
30	99秋 第30回企画展「あさくら水の風土記(水と人のかかわり)」	馬田弘稔「川魚漁の道具と漁法」／乙藤 慎「鵜飼漁とその背景」／隈部敏明「水のめぐみと災い」／内田俊和「暮らしの中の水」／稲田善和「川と水と魚たちの研究」／吉武孝礼「水との共生～小学校での活動から」	1999.10.17	B5判,16頁	×
31	00春 第31回企画展「あさくら須恵器(やきもの)の原風景」	橋口達也「陶質土器と初期須恵器―池の上・古寺墳墓群出土の初期須恵器を中心にして―」／日高正幸「小石原のやきもの史」／馬田弘稔「見学の手引き」	2000.4.29	B5判,12頁	×
32	00秋 第32回企画展「甘木朝倉教育100年」	安陪光正「加藤新吉の理想とした教育」／馬田弘稔「見学の手引」	2000.10.22	B5判,16頁	○
33	01春 第33回企画展「弥生環濠集落 三遺跡の交流展」	松尾 宏「北部九州弥生時代後期概観」／安楽 勉「原の辻遺跡の概要」／七田忠昭「吉野ヶ里遺跡」／川端正夫「平塚川添遺跡」	2001.4.28	B5判,12頁	×
34	平成13年度秋 第34回企画展「水のめぐりと酒造り―あまぎ・あさくら酒造りの文化―	「日本の酒造り史」／「酒の仕込み工程」／「見学の手引き」／「酒と詩人」	2001.10.28	B5判,11頁	○
35	平成十四年春 第35回企画展「甘木の絵馬」	「甘木の絵馬概観」	2002.4.23	A4判,11頁	×
36	平成十四年秋 第36回企画展「秋月街道」	佐藤尚隆「秋月街道とは」／伊藤 潤「街道の整備① 箱根旧街道の調査と整備」／下鶴 弘「街道の整備②「大口筋白銀坂」の整備について」／長嶋 徹「街道の整備③ 長崎街道整備活用計画の策定について」／「見学の手引き」／内田恵三「秋月街道を守る」	2002.10.23	A4判,23頁	×
37	第37回企画展「筑後川中流域の前方後円墳」	重藤輝行「筑後川中流域における前方後円墳の展開」／「筑後川中流域古墳めぐり」	2003.4.22	A4判,11頁	×
38	第38回企画展「甘木朝倉の古い神事」	中西裕二「甘木朝倉の古い神事」	2003.10.21	A4判,14頁	○
39	第39回企画展「甘木朝倉の中世遺跡」	「甘木朝倉の中世」／「甘木朝倉の中世遺跡」	2004.4.27	A4判,11頁	×
40	甘木市制50周年記念・第40回企画展「ちくしの郷の民俗芸能」	佐々木哲哉「福岡県の獅子舞」／「地域のなかの民俗芸能」	2004.10.5	A4判,12頁	×
41	甘木歴史資料館開館20周年記念・第41回企画展「郷土遺産展」	「甘木朝倉の指定文化財」マップ	2005.4.12		×
42	第42回企画展「武 ―武術から武道へ―	小川泰樹「武術・武道・教育」	2005.10.4	A4判,16頁	○
43	第43回「原采蘋女史展～男装漂白の閨秀詩人～」	やまぐちヨウジ「思いは厲し！李白のごとく」／小川泰樹「原采蘋という人」	2006.5.9	A4判,16頁	○
44	第44回企画展「秋月の藩窯をたずねて～筑前秋月藩窯展～」	「秋月の藩窯を訪ねて」／「窯跡の現状」／「豊前国焼上野焼と田香焼との関係」／「豊前田香焼窯跡の調査」／「小石原のやきもの」／「小石原皿山地区の古窯について」／「筑前秋月藩窯の終煙」	2006.10.20	A4判,16頁	○
45	第45回企画展「旧三奈木歴史館収蔵品展 ―若き日の原田大六氏と三奈木―	「三奈木小学校の歴史」／「三奈木歴史館の開館(ものがたり)」／「原田大六氏と三奈木地区の考古学的研究」／「『三奈木歴史館陳列品目録』から」	2007.4.16	A4判,12頁	○
46	甘木歴史資料館秋季特別展「母の故郷秋月・高島野十郎」	西本匡伸「筑紫路に佇む野十郎」／「野十郎の旅」／「筑後の芸術家たち」／「大倉の血脈の中で」	2007.11.3	A4判,16頁	×

号	タイトル	目次	発刊日	サイズ	在庫
47	第47回企画展「あさくらの榼蠟—あさくらに残る榼蠟と景観—」	佐野 至「朝倉の地を明るく熱くした筑前甘木蠟」／後藤正明「朝倉経済と木蠟」／矢野眞由美「松山蠟とあさくら正徳芯」	2008.10.28	A4判,16頁	×
48	平成21年度秋季企画「どすこい・横綱梅ヶ谷展」	「一、相撲の歴史」／「二、梅ヶ谷藤太郎と相撲人生」／「三、梅ヶ谷公園」／「四、梅ヶ谷生涯成績表」／「五、横綱梅ヶ谷の年表」／「六、第十五代横綱初代梅ヶ谷顕彰会の歩み」／「七、展示品解説 編集後記」／「八、梅ヶ谷マップ」	2009.10.20	A4判,20頁	×
49	平成22年度秋季企画展「秋月・今村のキリシタン—信仰・禁教・祈り続けて—」	西谷 正「キリシタン考古学の成果」／高倉洋彰・安高啓明「禁教の歴史と福岡のキリスト教」／前原茂雄「同じ赤い血をして—秋月・今村の人々とキリスト教」／展示構成と主な展示品	2010.10.19	A4判,32頁	×
50	平成23年度秋季企画展「戦後の昭和—団塊世代の衣・食・住—」	馬田弘稔「戦後の昭和—団塊世代の衣・食・住—」／松田秋廣「遊びと言葉」	2011.10.18	A4判,16頁	×
51	第51回企画展「平塚川添遺跡発見20周年記念 『平塚川添・吉野ヶ里・原の辻 三姉妹遺跡展』—交流・マツリ・日々の営み—」	柳田康雄「弥生時代の拠点集落と政治社会論—共生と争い—」／川端正夫「平塚川添遺跡—低地性環濠集落—」／七田忠昭「吉野ヶ里遺跡—佐賀平野に君臨した拠点集落—」／宮崎貴夫「原の辻遺跡—支国王者の対外交渉—」	2012.10.2	A4判,32頁	×
52	第52回企画展「古(いにしえ)から今も身近な生きものたち」	桃崎祐輔「中国古代の動物と神獣」／辻田淳一郎「銅鏡文様に描かれた生きものたち—三角縁神獣鏡の獣文帯を中心に—」／立平 進「民具と生きものたち」／小池史哲「発掘調査出土の漚瓶と虎子」	2013.10.8	A4判,32頁	○
53	第53回企画展「朝倉の歴史と食文化—日田・秋月街道を中心に—」	牛嶋英俊「筑前の菓子文化」／森 弘子「古代筑紫の食文化」／隈部敏明「とある藩医の『歳時録』～秋月藩医の日記から～」／小池史哲「醤油搾機」／蘭引「刻煙草包装紙版木」／小川香菜恵「金属製製麵機「江草式押出製麵機」	2014.10.7	A4判,32頁	×
54	開館30周年記念特別展「筑前東南部の山城」	岡寺 良「朝倉地域の中世山城—秋月氏の山城を中心に—」／小池史哲「発掘でわかった中近世山城」資料紹介	2015.7.7	A4判,24頁	×
55	開館30周年×朝倉市制10周年記念 平成27年度秋季企画展「黒川院調査と山岳宗教」	桃崎祐輔「北部九州の山岳宗教—英彦山を中心として—」／中島 圭「黒川院関連遺跡群の調査」資料解説:小川香菜恵「黒川高木神社の宮座行事」／黒川高木神社の神面、宮崎幸子「黒川高木神社の狛犬」、小川「『通堂』板額」、小池史哲「天狗曼荼羅図」／股木	2015.10.6	A4判,32頁	×
56	第56回企画展「川と人とのものがたり～女男石護岸施設と治水と利水の歴史～」	島谷幸宏「秋月藩女男石の近世初期の水利システム」／中島 圭「北部九州の治水と利水の歴史」／遠藤啓介「出品作品解説」／中村泰子「水とのつきあいの記憶」	2016.7.20	A4判,24頁	×
57	秋季企画展「石に込められた願い～朝倉(旧甘木市内)の石造文化財調査より～」／筑紫野宝庫-朝倉高校考古名品展—」	西野元勝「筑後川中下流域の中世石塔」／遠藤啓介「『ひみこ講座』受講生による石造文化財調査について」／旧甘木市内庚申塔調査一覧／遠藤啓介「キーワードと出品作品で見る庚申信仰の基礎知識」／市元壘「高校考古資料の重要性」／中島圭「筑紫の宝庫～朝倉高校考古名品展」	2016.10.12	A4判,32頁	×
58	春季企画展「朝倉の遺跡ロード—筑後川北岸の古代遺跡—」	小田和利「大分自動車道関連遺跡の調査成果」	2017.5.2	A4判,12頁	×
59	平成30年度夏季企画展「平塚川添遺跡と邪馬台国の時代」	國生知子「平塚川添遺跡と邪馬台国の時代」「平塚大願寺塚」出土の三角神獣鏡	2018.7.3	A4判,12頁	×
60	令和元年度 秋季企画展「神仏への祈り—朝倉の古代寺院と信仰遺品—」	國生知子「朝倉の古代寺院と信仰遺品」普門院と南淋寺の新出作例「九州北部豪雨と朝倉の古刹」	2019.10.5	A4判,12頁	×
61	令和2年度 秋季企画展「甘木絞りの美—田中コレクション特別展示—」	國生知子「甘木絞りの美」／郡智慧「田中コレクションと甘木絞りの名品」／宮崎幸子「記録に見る甘木絞りの最盛期」／池田早貴「現代の甘木絞りの取り組み」	2020.10.3	A4判,16頁	○
62	令和3年度夏季企画展「朝倉の古墳～いにしえの首長墓とその周辺～」	中島 圭「朝倉の古墳～いにしえの首長墓とその周辺～」	2021.7.10	A4判,16頁	○
63	令和3年度秋季企画展「朝倉三奈木・品照寺 —三奈木の歴史と文化財—」	小田和利「朝倉三奈木・品照寺 —三奈木の歴史と文化財—」	2021.10.23	A4判,16頁	○
64	令和4年度夏季企画展「朝倉の鬼と大宰府の鬼」	小田和利「朝倉の鬼と大宰府の鬼」	2022.6.25	A4判,12頁	○
65	令和5年度企画展「井出野遺跡と古代の役所」	小田和利「福岡県の官衙遺跡」／神保公久「筑後国府跡」／山崎頼人「小郡官衙遺跡群 小郡官衙遺跡 上岩田遺跡」／西垣彰博「阿恵官衙遺跡と春米連廣國」／小鹿野亮「古代大宰府の東空間」／姫野健太郎「井出野遺跡」	2023.7.4	A4判,12頁	○
66	令和6年度企画展「御利益参詣あさくら路」	桂そうば「上方落語の旅・参詣」／岩本教之「英彦山松会と英彦山権現講」／山村淳彦「宝珠山紀行」をたどる／小川泰樹「Camino de Asakura」	2024.12.17	A4判,16頁	○

号	タイトル	目次	発刊日	サイズ	在庫
67	令和7年度企画展「佐野至を知ることは朝倉を知ること」	上野勝史「佐野至企画展によせて」/佐野命子「父のこと」/ 小川泰樹「佐野至を知ることは朝倉を知ること」	2025.1.14	A4判,32頁	○